



インスピレーションになるう

Rotary



国際ロータリー第2610地区

南砺ロータリークラブ

クラブ会報

なんと

NO. 2439

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail office@nanto-rc.jp



例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ぶくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

撮影 写真同好会 山田清志会員



「たいらスキー場」

★ニッコニコボックス 4/9 木本修一委員

- 谷村君 呉山飛天、素晴らしいロケーションでの観桜会です。ありがとう。
- 荒井君 観桜会 プラボー！
- 片山浩君 天気が良くすがすがしい花見です。
- 渡邊君 観桜会お世話ありがとうございます。
- 中田修君 親睦委員のみなさん、ありがとうございます。
- 澤田君 絶好の桜の花見日和。最高の場所で、最高のお酒と料理をいただいております。
- 高野君 良い天気よかったです。
- 尾山君 観桜会、素晴らしい所に来させていただいて感謝します。
- 片山道君 桜満開。今年は最高のお花見です。防災センターも良い体験で、お世話、ありがとうございます。
- 武田君 皆様、大変お世話になりました。今後ともご指導よろしくお願いたします。ありがとうございました。
- 松本君 昨日はお釈迦様の誕生日でした。その御祝いを致しました。
- 森 悦君 呉山飛天からの景観が素敵です。
- 木本君 山田孝君/ 観桜会に参加して。
- 岩木君 観桜会に参加して。呉山飛天さん、よろしくお願します。
- 湯浅君 美しい桜。ロータリークラブのお陰で感動、ありがとう。
- 船藤君 3年つづけて不作の観桜会。本年は最高です。
- 岡部君 「呉山飛天」本日は素晴らしい企画で観桜会と富山県広域消防防災センターの見学と体験を学習させて戴きました。
- 久恵君 観桜会企画、ありがとうございます。
- 松井君 県防災消防センターの視察と呉山飛天、初めて来ました。楽しいひとときを過ごします。
- 牧 君 桜がきれいに咲いています。珍しいところへありがとう。
- 山田喜君 桜が満開で眺めもよく、素晴らしい夜景です。幸福!!! おいしいお食事と、うれしい!!!
- 谷口君 美味しいです。
- 木村君 呉羽での観桜会、初めての飛天です。楽しく飲みましょう。武田慎一さん、当選おめでとう。

第2499回例会 平成31年4月9日(火) 晴

《例会変更》観桜会「呉山飛天」・防災センターにて体験研修

◆進行 山田孝親睦活動委員長
◆会長の時間 岩木貴之会長

この呉山飛天は、タチバナグループさん(富山市二口町)の関連会社であります。

このタチバナグループさんを新聞記事より抜粋したものでご紹介いたします。



「飛天」をバックに

グループの前身は1949年創業の土石販売業。重機をいち早く導入し、土木建築、解体、運輸などに進出。廃棄物の中間・最終処理、リサイクル、再生資材販売と事業領域を広げ、グループ内に「循環型社会」を構築されております。

一方、橋社長は富山の建築文化や工芸にも造詣が深く、「富山県つばき同好会」を設立し、日本固有のツバキの文化継承にも努めていく考えだそうであります。その拠点として平成29年3月31日、ここ呉羽山にあった家屋を改築し、食事処「呉山 飛天」を開店されております。店内は解体作業で譲り受けた江戸期の格天井(ごうてんじょう)や水鉢、飛天の天井画、ケヤキの一枚板のテーブルなどと現代建築を美しく調和させ、敷地内にはツバキを植えていらっしやいます。

「開発という名の下で、守るべき自然や文化が失われていくのは悲しいこと。地域の価値は次代に残していかなければならない」と語られております。



本日のプログラム 4月16日(火) 第2500回
卓話 担当 会員 水口秀治君

◆出席報告

会員数	4月9日出席率	3月19日の修正
47	53.19% (欠22)	87.23% (欠6メーク0)

次回の予定 4月23日(火) 第2501回
地区協議会報告会 担当 会長エレクト 川合声一君

観桜会

「呉山飛天」 富山市北代・富山県防災センター「四季防災館」 富山市惣在寺

お天気に恵まれ、行く先々でバスの車窓からみても、桜は今が見ごろのところが多く、楽しませた。

予定通り、まず、富山市惣在寺にある富山県広域消防防災センター「四季防災館」に到着。広いグラウンドでは、今年の新入職員(署員)が隊列を組んで走る等の訓練を受けていた。16時から17時の1時間ではあまり時間がないということで、早速防災シアターで色んな災害(地震、津波、火災、風水害)の状況、身を守る対策、特に自分



山田孝親睦委員長

でできる事などや、備える事の重要性のレクチュアがあった。防災体験では、地震の揺れを経験し、あわてず家具、建物の倒壊等周囲の状況に対応できるように心掛ける。消火器は家庭用の物を日頃目につくようなところへ置いておくなどと教えられた。呉山飛天では、登り道に入って、道がだんだん細くなり、木の枝がつかえるということで、降りて歩くことになった。周りの桜を見たり、富山市街地、立山連峰の眺望を楽しみながら程なく懇親会場の呉山飛天に着いた。呉山飛天については、会長のあいさつの中で紹介された通りで、現代的な建築で、中から外の眺望楽しめるようになっている。料理は、舟盛りをメインにした、オードブル形式だったが、色々吟味してあるようで味も量も満足のいくものだった。

